

洛和会音羽リハビリテーション病院

地域連携 NEWS 2021

〒607-8113 京都市山科区小山北満町32-1 TEL 075(581)6221代 FAX 075(581)6110 <http://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital
vol.20



特別企画

山崎 医師
+
稻井 医師

Special interview with Dr. Yamazaki and Dr. Inai.

今、必要とされる 高齢者医療 介護連携のかたち



洛和会音羽リハビリテーション病院
内科部長
(漢方外来担当)
山崎 武俊
やまざき たけとし



洛和会音羽リハビリテーション病院
在宅医療支援センター
センター長
稲井 理仁
いない よしひと

稻井

当院では通院が難しくなった高齢患者さんの自宅や入居先の介護施設へ定期的に、あるいは病状に応じて臨時でお伺いする訪問診療に取り組んでいます。

超高齢化社会を迎える、通院困難な患者さんがますます増えているという現実をふまえ、そこに必要な医療を少しでも届けるために、どうにか走り出したという感じです。



山崎

高齢の患者さんにとって病院で診察を受けることは、移動や待ち時間などが大きな負担になります。通院が難しい患者さんが、住み慣れた場所で穏やかに暮らすために訪問診療は必要不可欠です。

私は今まで患者さんに必要としていただいて医師という仕事を続けてきました。いま、訪問診療を必要とされている方がたくさんおられますから、医師としてその必要性にしっかりと応えていくべきだと考えています。



稻井

訪問診療で行える医療行為は多くありません。そこで重要なのが急性期病院との連携です。10年余り大阪で高齢者医療に携わってきましたが、肺炎や心不全を発症した高齢者が急性期病院に受け入れを断られ、たらい回しにされるという厳しい現実に数えきれないほど直面しました。ですから、洛和会音羽病院の救命救急センターをはじめ、日頃から連携対応いただいているスタッフの方々には日々、感謝しています。また、地域の介護スタッフとの連携も欠かせません。何か生活に問題があればスタッフと直接電話、あるいは会って話をする基本にしています。私たちは、介護スタッフが困ったときに気兼ねなく相談できる存在でなければ意味がありません。訪問診療をより良いものとするためには、いかにその患者さんの介護体制を整えるかが実は最も重要です。

医療以前にまずは生活です。



山崎

洛和会ヘルスケアシステムの介護施設の大きな利点の一つに、当会内の病院との連携により安心感を提供できることがあります。そこに訪問診療の果たす役割も大きいと考えています。訪問診療は地道で目立たない取り組みですから、担い手が増えないという現実はありますが、私たちがいろいろな医師やスタッフを巻き込みながら、患者さん本位の医療を少しづつ広げていければと思っています。



お問い合わせ

洛和会音羽リハビリテーション病院 在宅医療支援センター
月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分 ※祝日、年末年始（12月30日～1月3日）を除く

TEL 075(581)6221(代)

4月に着任しました

よろしくお願ひいたします



洛和会音羽リハビリテーション病院
看護副部長 南出 かおる



洛和会音羽リハビリテーション病院
外来 師長 森田 早紀子

リハビリテーション部より

パーキンソン病患者さんへの リハビリテーション



当院ではパーキンソン病の患者さんに対して、Lee Silverman Voice Treatment (LSVT®LOUD, LSVT®BIG)を行っております。資格を有する言語聴覚士3人と理学療法士の2人が対応しています。パーキンソン病の方は、気づかぬうちに声や体の動きが小さくなりがちです。LSVTは、そこに焦点をあてた治療プログラムで、日常生活において患者さんが「自動的(習慣的)に、より大きな動きや声を出すこと」を目指しています。

具体的には、LSVT資格認定されたセラピストと1回1時間の個別訓練を週4回、4週間にわたり行います。加えて、毎日決められた自主トレーニングを1日1回(個別訓練を行わない日には1日2回)実施することで、セルフトレーニングや自己管理の習得を促します。退院後も患者さん自身で練習が継続できるプログラムとなっています。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。(相談窓口:地域連携課)

注意点

LSVT®BIGの運動負荷は大きいので、整形外科疾患がある方、心疾患、呼吸器疾患などの重篤な内科疾患のある方は主治医にご相談いただく必要があります。

フリースペース 絆 at おおつか

地域の方々を対象に、“ちょっと耳より”情報を
「おしゃべりする場」です。



お問い合わせ

■大塚学区社会福祉協議会

TEL 075 (501) 2498

■山科区地域福祉推進委員会事務局

TEL 075 (593) 1294

■洛和会音羽リハビリテーション病院 看護部

TEL 075 (581) 6221 (代)

開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な中、
参加者および関係者の健康・安全面を第一に考慮した
結果、開催を中止しております。

何卒ご了承くださいよう、お願ひいたします。

※開催のめどが立ち次第、ホームページにてご案内
いたします。

地域連携課より

「在宅療養あんしん病院」のご案内

洛和会音羽リハビリテーション病院は、**在宅療養あんしん病院**として、**京都府在住の療養中の高齢者(65歳以上の方)**が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れを行っています。早めの対応により、病状の悪化や体の働きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。**事前登録には地域のかかりつけ医の協力が必要となります。**患者さんにご希望の方がおられましたら早めの登録をお願いいたします。



洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課

業務時間

月～土曜日

午前8時30分～午後5時15分

連絡先

TEL 075 (581) 6868 (直通)

FAX 075 (581) 6110